統計をみよう

関東農政局統計部
平成30年９月７日

関東農政局管内の花き

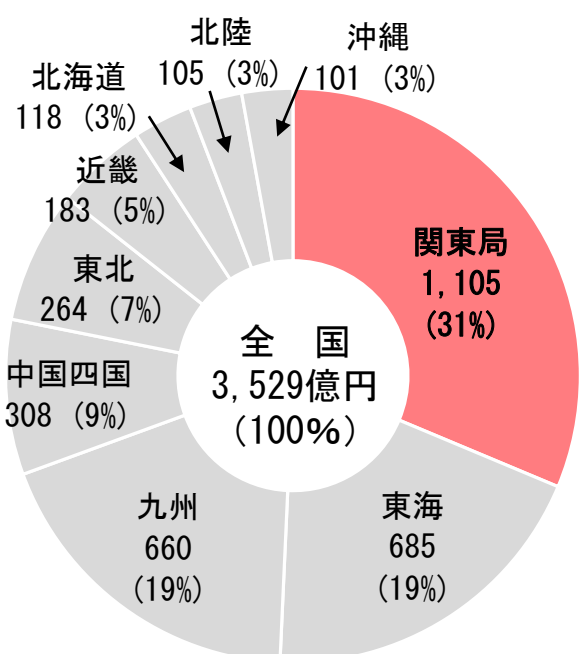
１　花きの産出額　－生産農業所得統計から－

（１）全国及び関東農政局管内（平成28年）

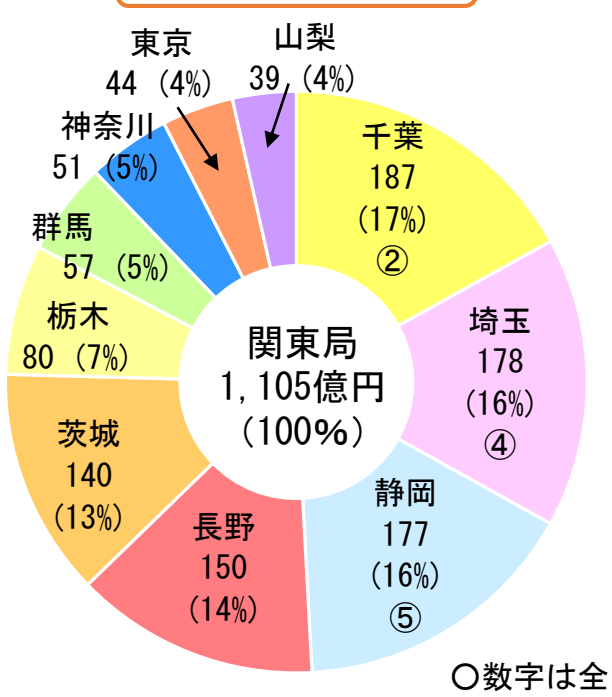
○　関東農政局管内（以下「関東局」という。）の花きの産出額（平成28年）は1,105億円で、全国の３割を占めています。
○　都県別にみると、千葉県が187億円（全国第２位）で最も多く、次いで埼玉県が178億円（同４位）、静岡県が177億円（同５位）の順となっています。
○　類別にみると、切り花類が567億円で最も多く、次いで鉢もの類が351億円、花き苗類が151億円の順となっています。

花きの産出額（平成28年）

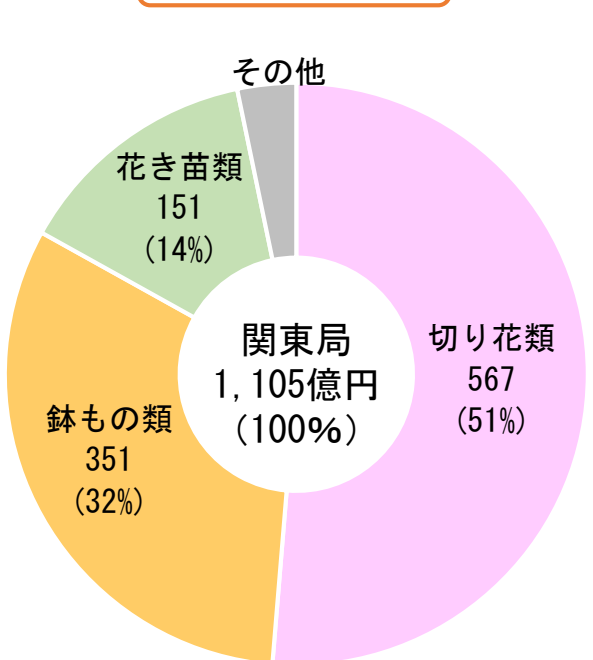
全国・農政局別



都県別（関東局）



類別（関東局）

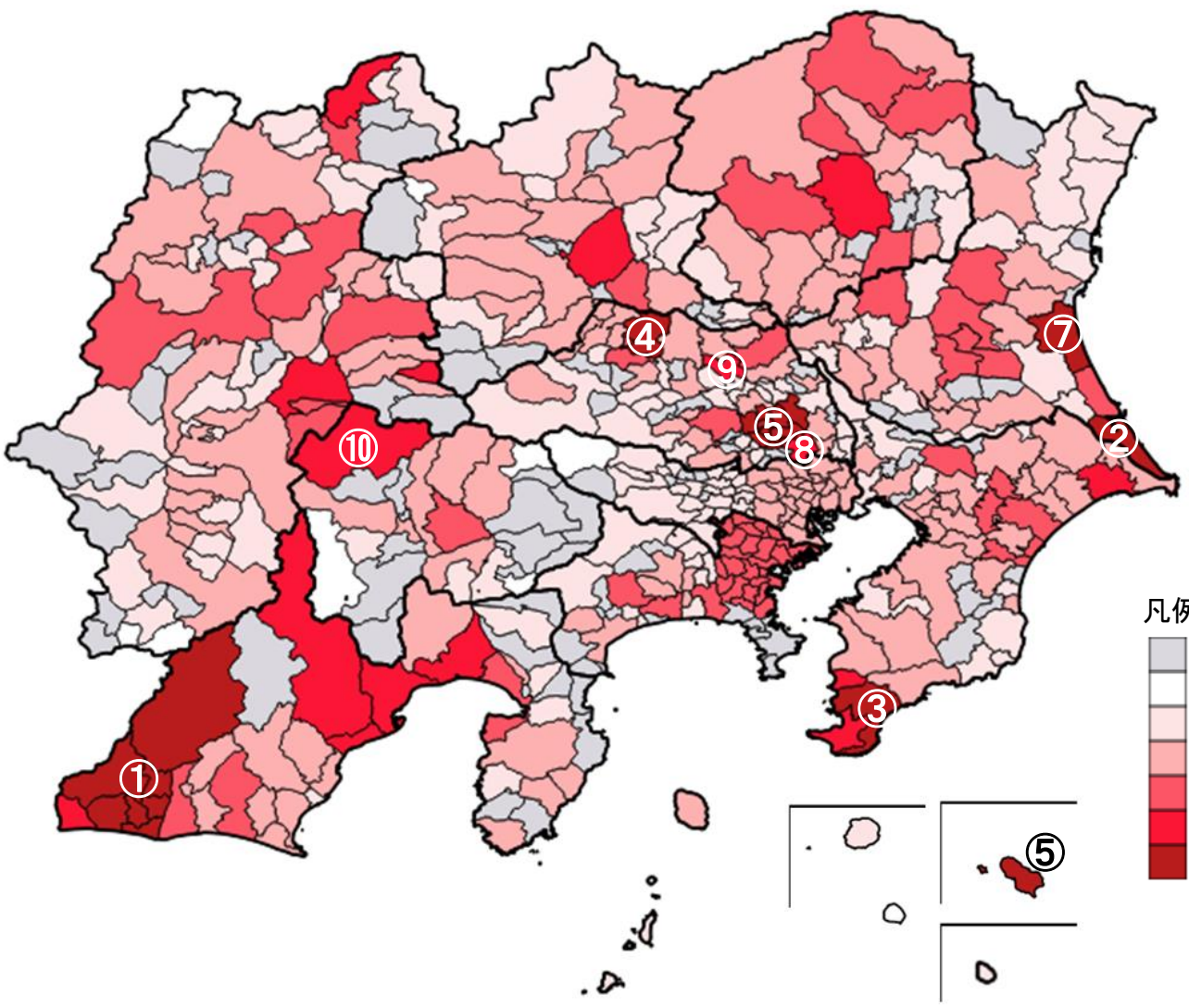


○数字は全国順位である。

注：　統計数値については、表示単位未満の数値を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

（２）市町村別農業産出額（推計）（平成28年）

花きの産出額（市町村別）（平成28年）



関東局　上位10市町村（平成28年）

単位：億円

順位	都県	市町村	産出額
1	静岡県	浜松市	69.0
2	茨城県	神栖市	38.7
3	千葉県	南房総市	36.6
4	埼玉県	深谷市	30.0
5	埼玉県	さいたま市	26.3
5	東京都	八丈町	26.3
7	茨城県	鉾田市	20.4
8	埼玉県	川口市	19.3
9	埼玉県	鴻巣市	19.0
10	山梨県	北杜市	18.4

花きの市町村別農業産出額（推計）は、花きの都道府県産出額を農林業センサスの花きの作付面積を用いて市町村別に按分して作成した。

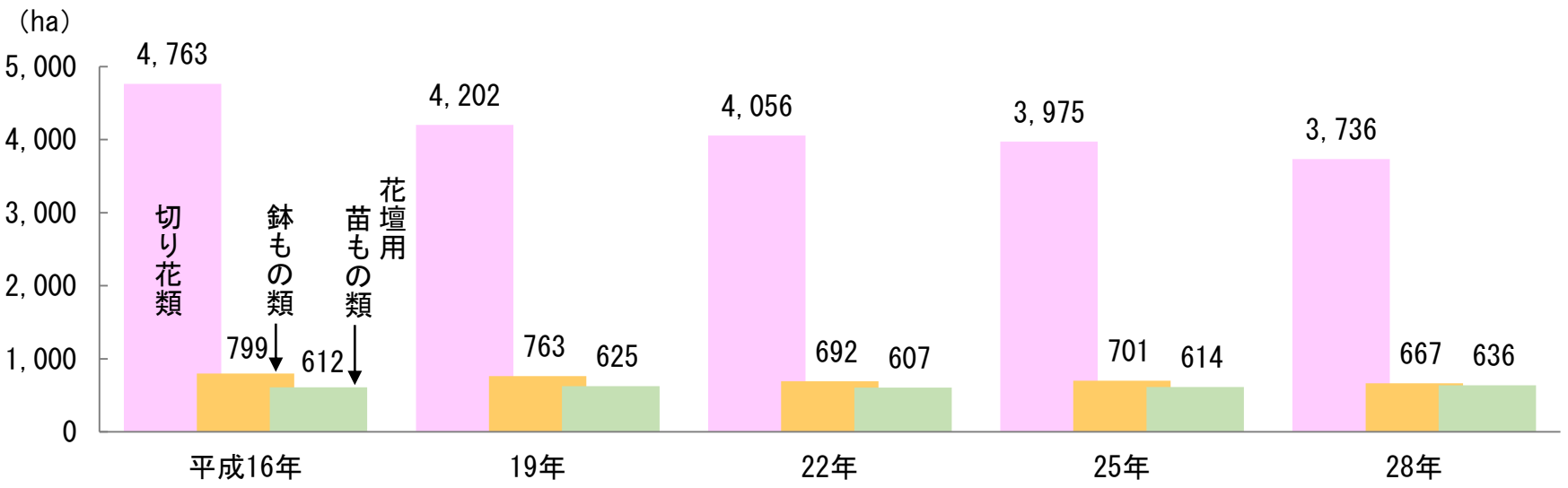
注：１　地図上の東京特別区及び政令指定都市の境界は区単位となっているが、産出額は特別区計及び政令指定都市計である。
　　２　秘匿措置とは、個人、法人又はその他の団体の個々の秘密に属する事項を秘匿するため、統計数値を公表しないものである。

2　花きの生産動向 －作物統計（花き調査）から－

（１）花きの作付（収穫）面積の推移

○　関東局の花きの作付（収穫）面積の推移を見ると、花壇用苗もの類は横ばい傾向で推移しているものの、切り花類及び鉢もの類は減少傾向で推移しています。

花きの作付（収穫）面積の推移（関東局）（全国調査年）



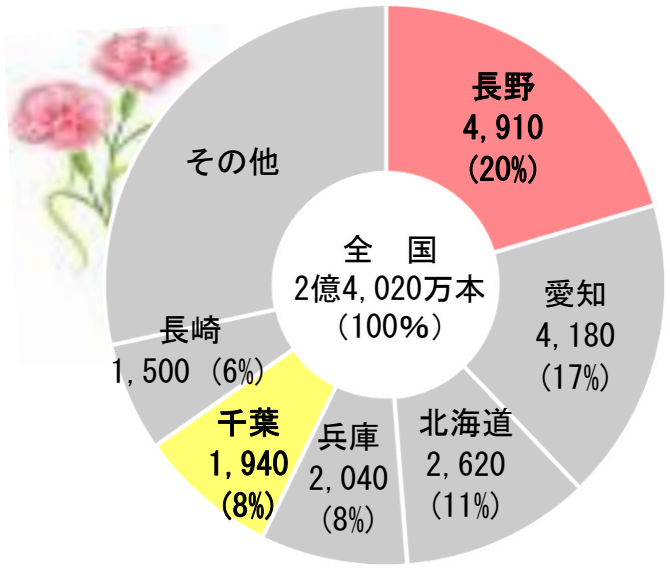
※　花き調査の作付（収穫）面積調査の全国調査は３年ごとに実施しており、直近の全国調査年は平成28年産です。なお、中間年は、主産県調査です。（切り花類及び花壇用苗もの類は作付面積であり、鉢もの類は収穫面積となります。）

（２）品目別花きの生産動向（関東局の都県が出荷量全国第１位となっている品目）

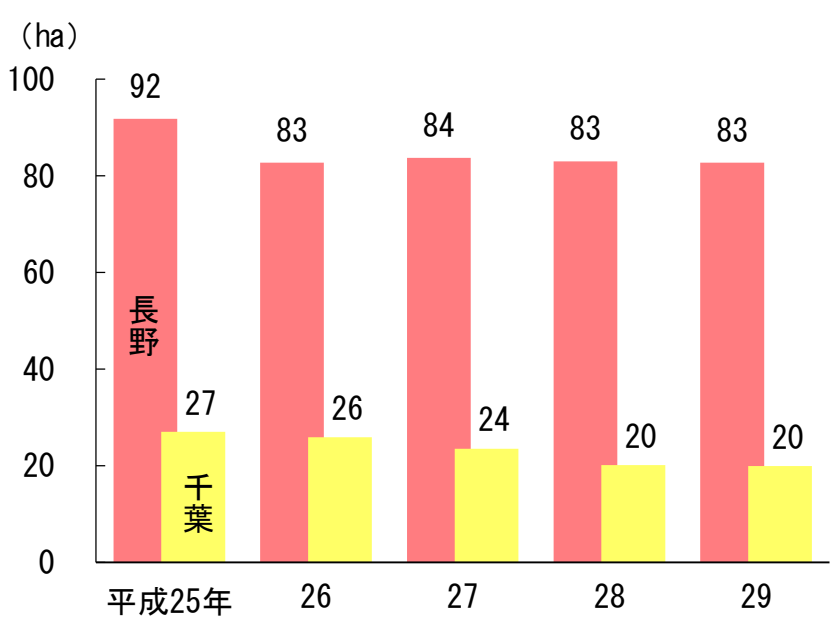
ア　カーネーション（切り花類）

○　カーネーションの都道府県別出荷量（平成29年産）をみると、長野県が4,910万本で全国第１位、千葉県が1,940万本で同５位となっています。

出荷量（平成29年産）



作付面積の推移（長野県及び千葉県）

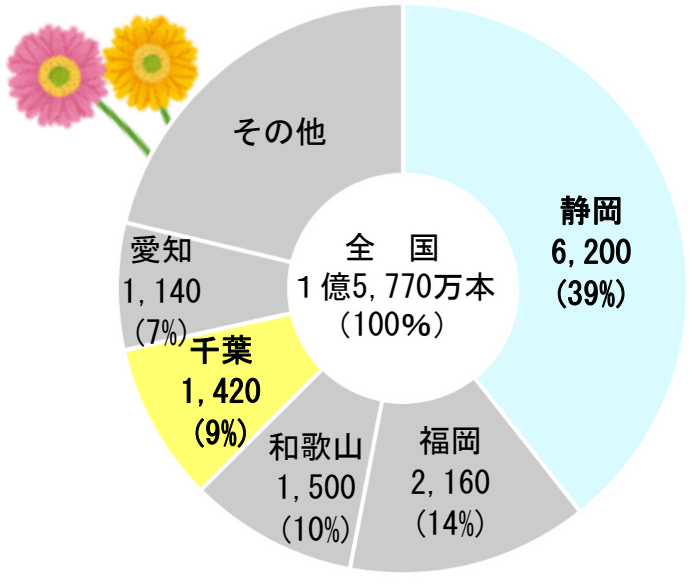


注：１　平成29年産の数値については、概数値です（以下同じ。）。
　　：２　作付面積とは、花きの販売を意図して、作付けした面積をいう。

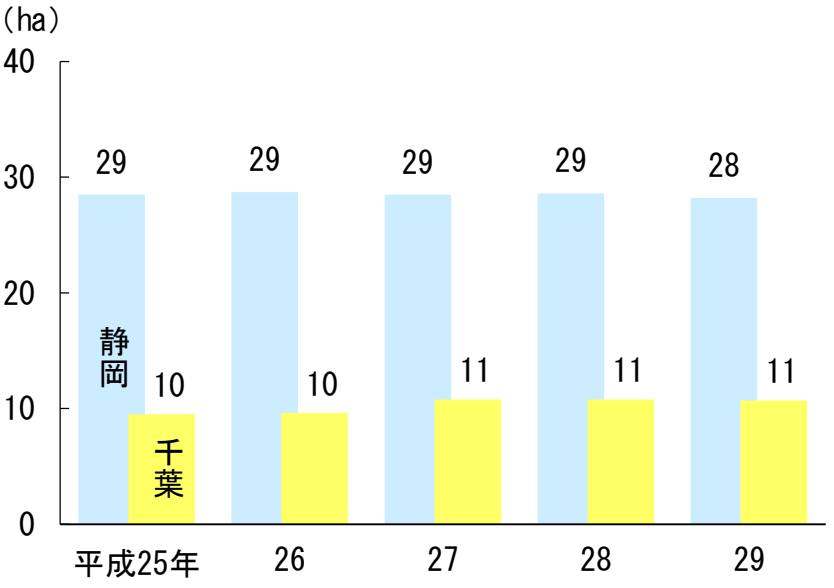
イ　ガーベラ（切り花類）

○　ガーベラの都道府県別出荷量（平成29年産）をみると、静岡県が6,200万本で全国第１位、千葉県が1,420万本で同４位となっています。

出荷量（平成29年産）



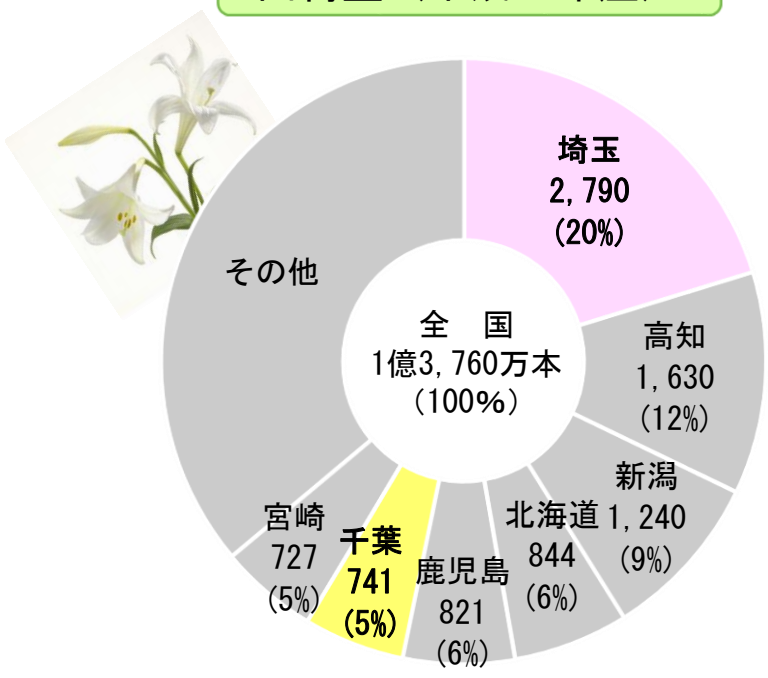
作付面積の推移（静岡県及び千葉県）



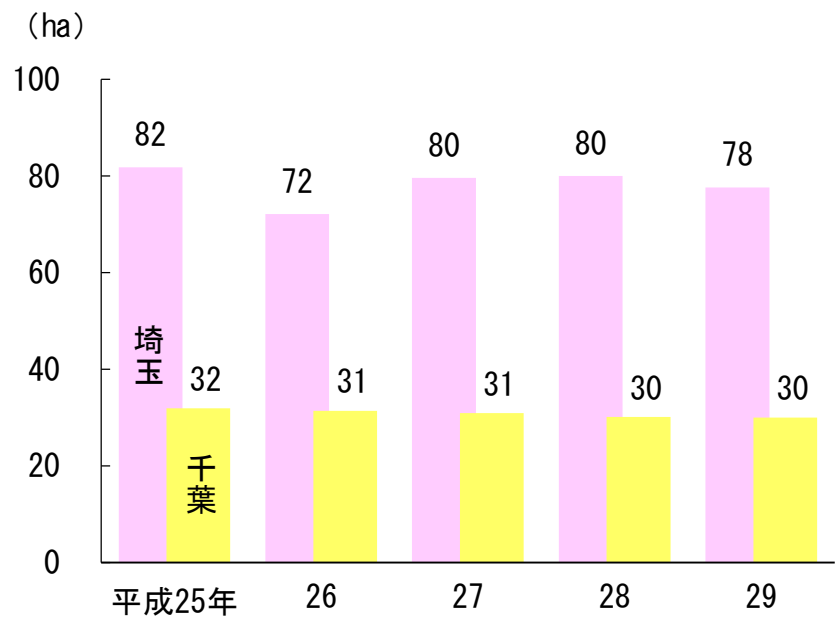
ウ　ゆり（切り花類）

○　ゆりの都道府県別出荷量（平成29年産）をみると、埼玉県が2,790万本で全国第１位、千葉県が741万本で同６位となっています。

出荷量（平成29年産）



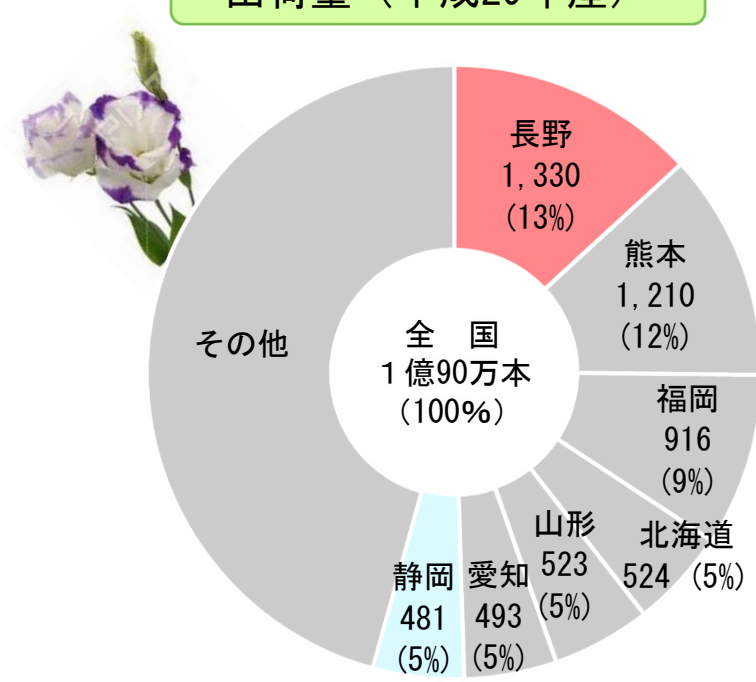
作付面積の推移（埼玉県及び千葉県）



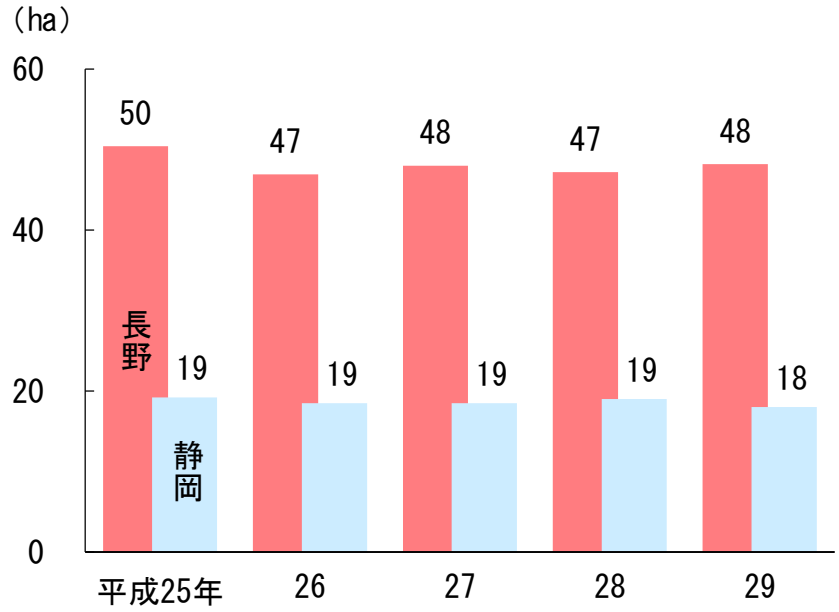
エ　トルコギキョウ（切り花類）

○　トルコギキョウの都道府県別出荷量（平成29年産）をみると、長野県が1,330万本で全国第１位、静岡県が481万本で同７位となっています。

出荷量（平成29年産）



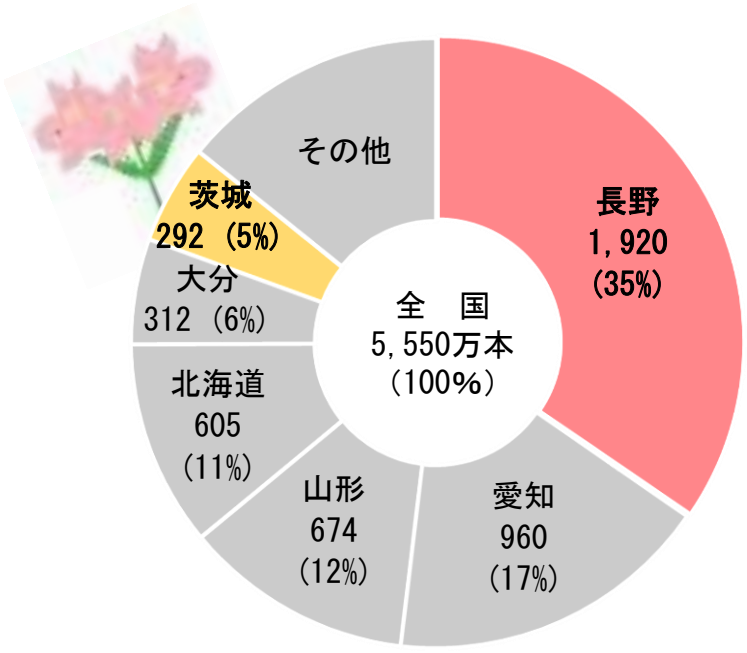
作付面積の推移（長野県及び静岡県）



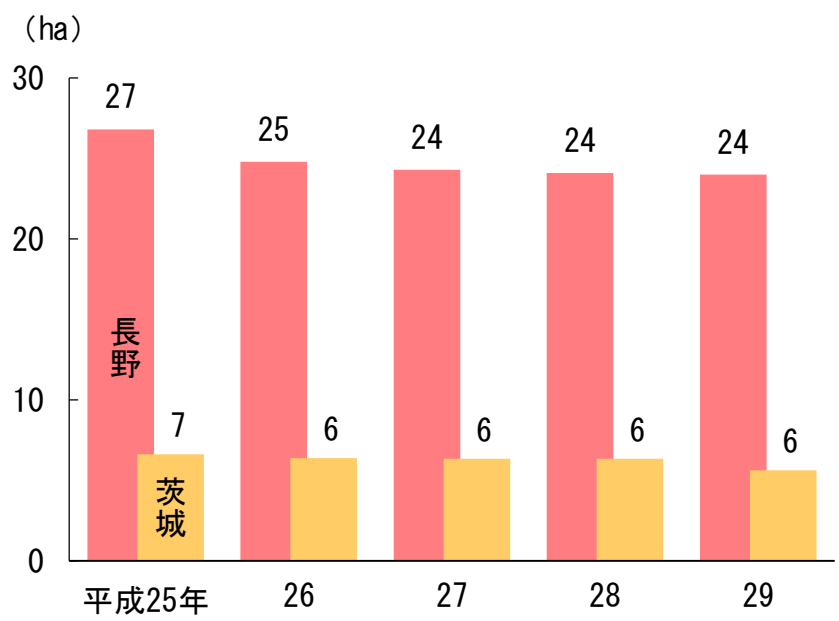
オ　アルストロメリア（切り花類）

○　アルストロメリアの都道府県別出荷量（平成29年産）をみると、長野県が1,920万本で全国第１位、茨城県が292万本で同６位となっています。

出荷量（平成29年産）



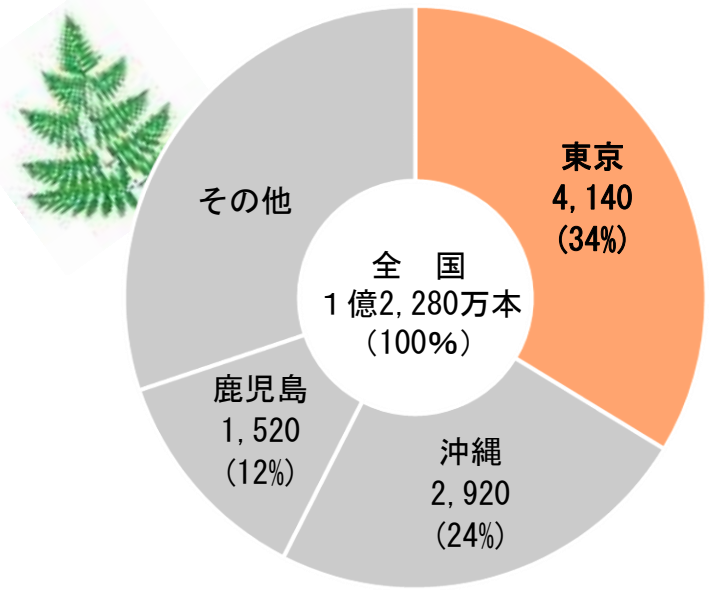
作付面積の推移（長野県及び茨城県）



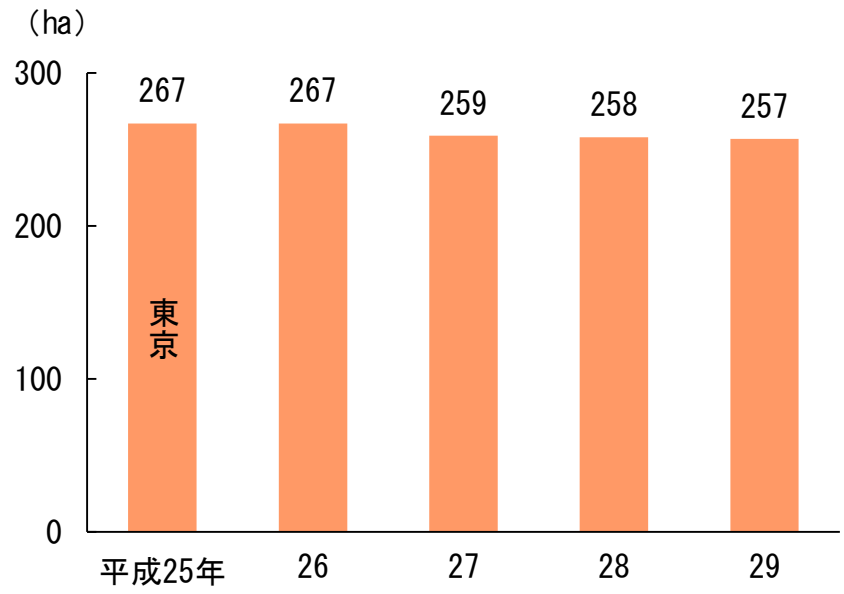
カ　切り葉（切り花類）

○　切り葉の都道府県別出荷量（平成29年産）をみると、東京都が4,140万本で全国第１位となっています。

出荷量（平成29年産）



作付面積の推移（東京都）

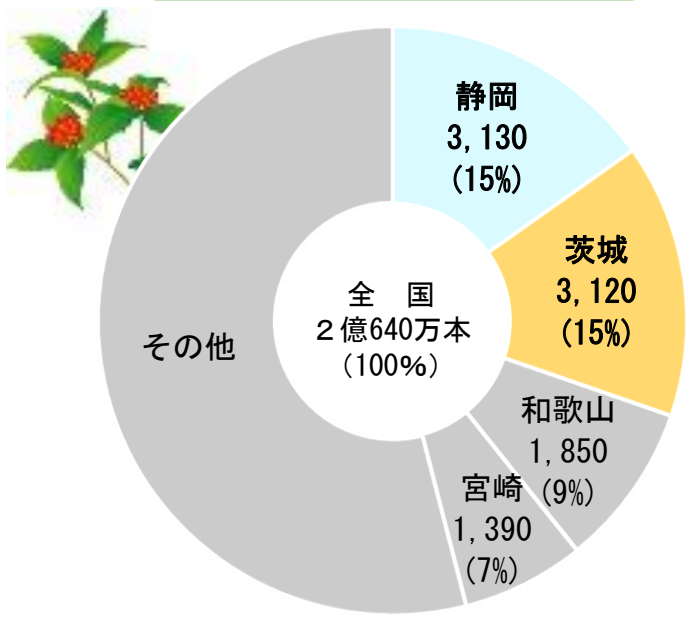


※　東京都の切り葉は主にロベ、レザーファン、ルスカス等です。

キ　切り枝（切り花類）

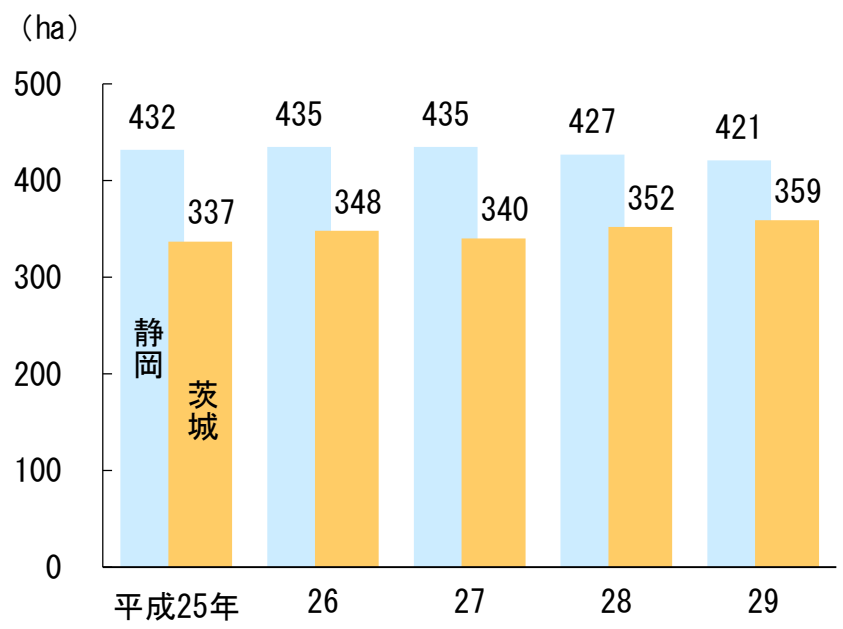
○　切り枝の都道府県別出荷量（平成29年産）をみると、静岡県が3,130万本で全国第１位、茨城県が3,120万本で同２位となっています。

出荷量（平成29年産）



※　静岡県の切り枝はシキミ、サカキ等です。
　　茨城県の切り枝は千両、ヤナギ等です。

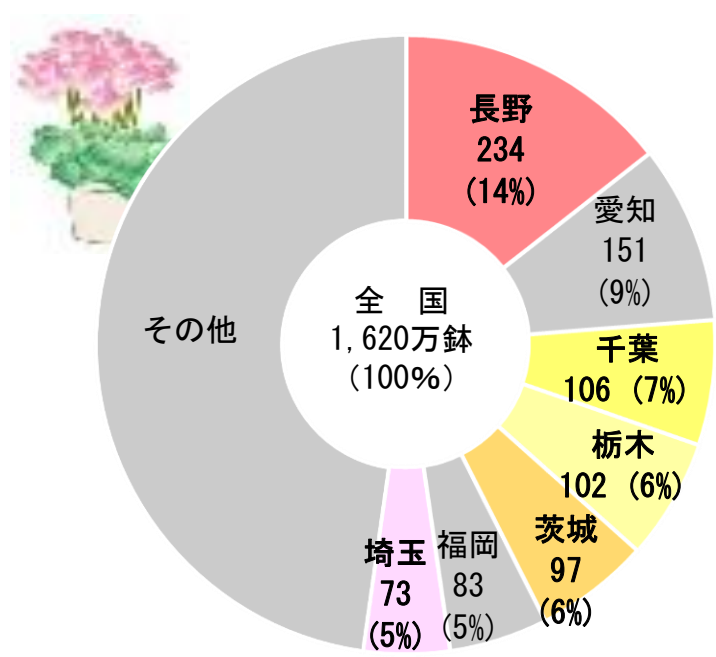
作付面積の推移（静岡県及び茨城県）



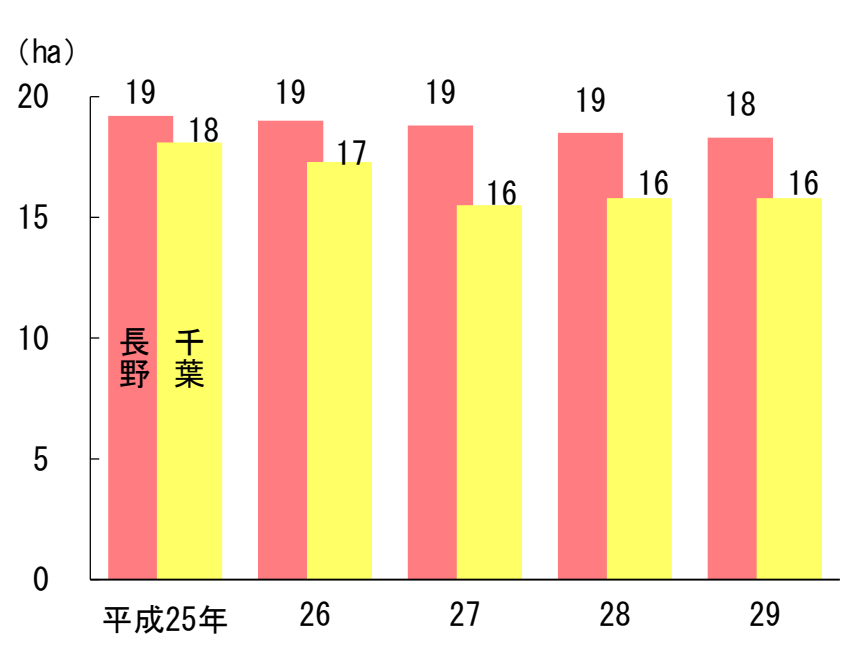
ク　シクラメン（鉢もの類）

○　シクラメンの都道府県別出荷量（平成29年産）をみると、長野県が234万鉢で全国第１位、千葉県が106万鉢で同３位となっています。

出荷量（平成29年産）



収穫面積の推移（長野県及び千葉県）

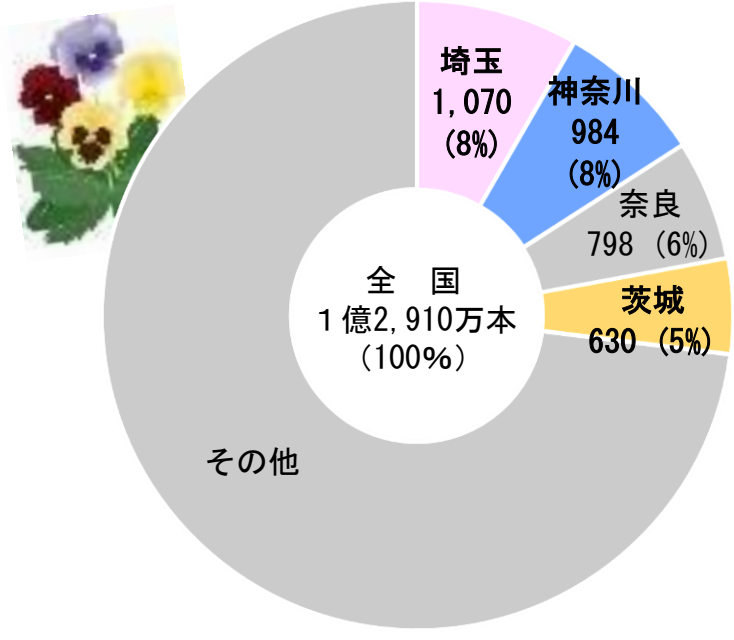


注：収穫面積とは、鉢が占有している棚等の延べ面積のうち出荷（収穫）した利用面積をいい、育成中の利用面積を除く。

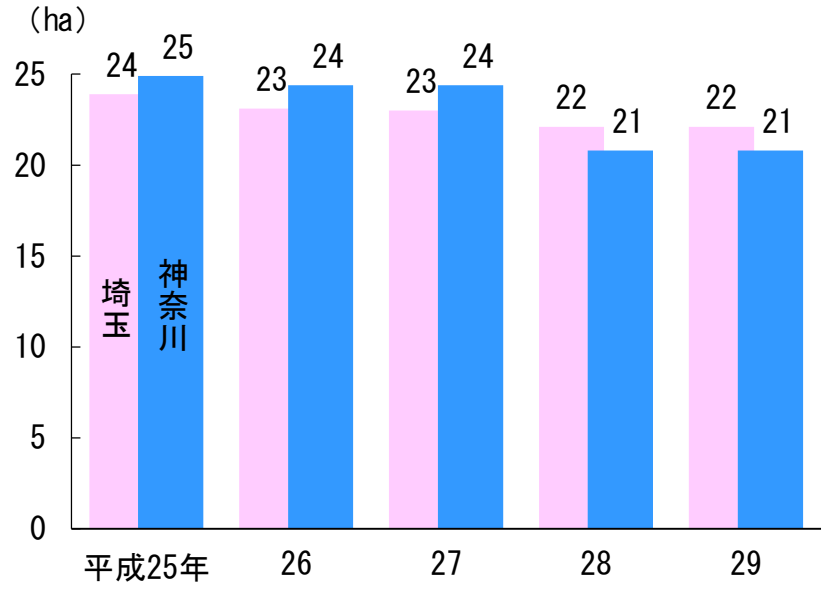
ケ　パンジー（花壇用苗もの類）

○　パンジーの都道府県別出荷量（平成29年産）をみると、埼玉県が1,070万本で全国第１位、神奈川県が984万本で同２位となっています。

出荷量（平成29年産）



作付面積の推移（埼玉県及び神奈川県）



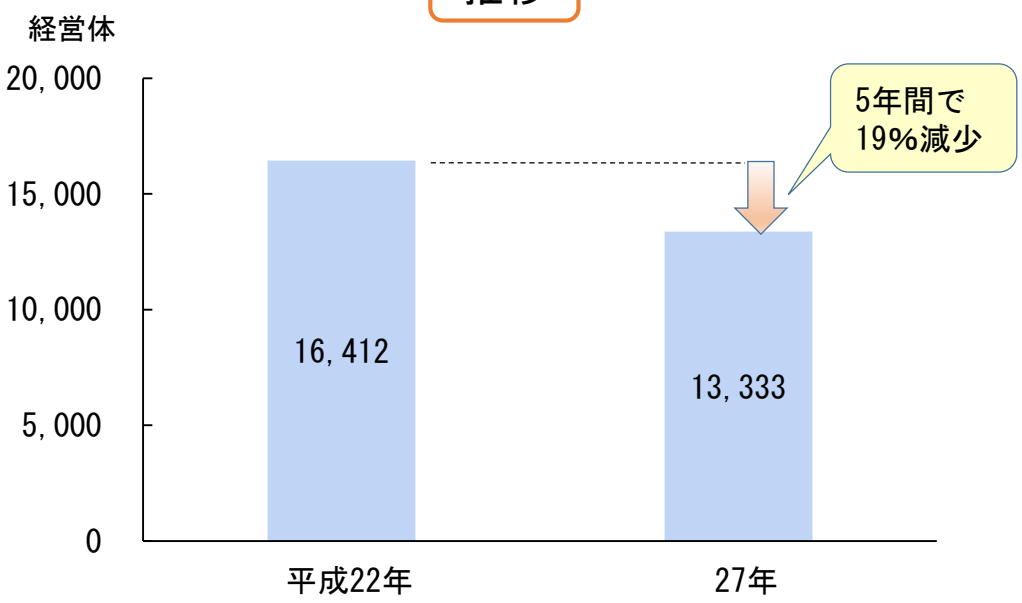
３　経営体及び基幹的農業従事者　－農林業センサス結果から－

○　関東局の販売目的で花き類を栽培した経営体数（平成27年）は１万3,333経営体で、平成22年に比べ3,079経営体（19%）減少しています。
　都県別にみると長野県が3,142経営体で最も多く、次いで静岡県が2,167経営体、千葉県が1,941経営体の順となっています。

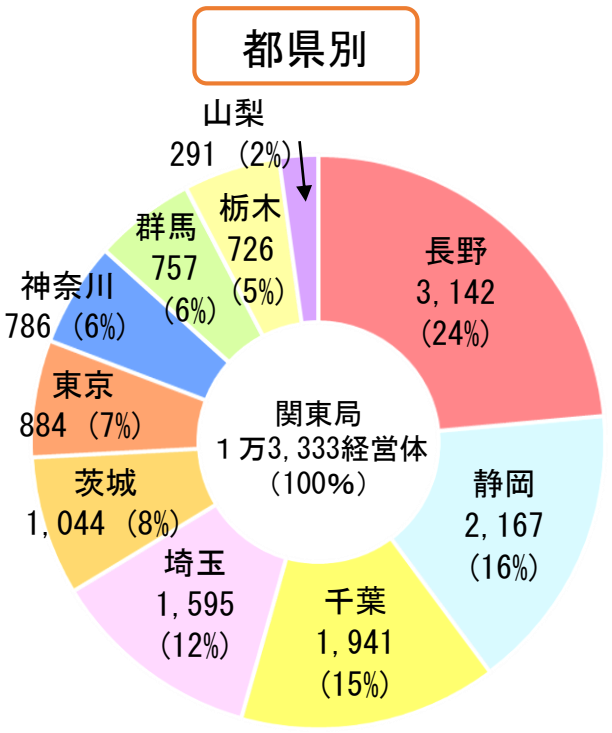
○　花き・花木部門の基幹的農業従事者の年齢階層別割合（平成27年）は、水稲部門と比べると64歳までの若い階層で高くなっています。

販売目的で花き類を栽培した経営体数（関東局）

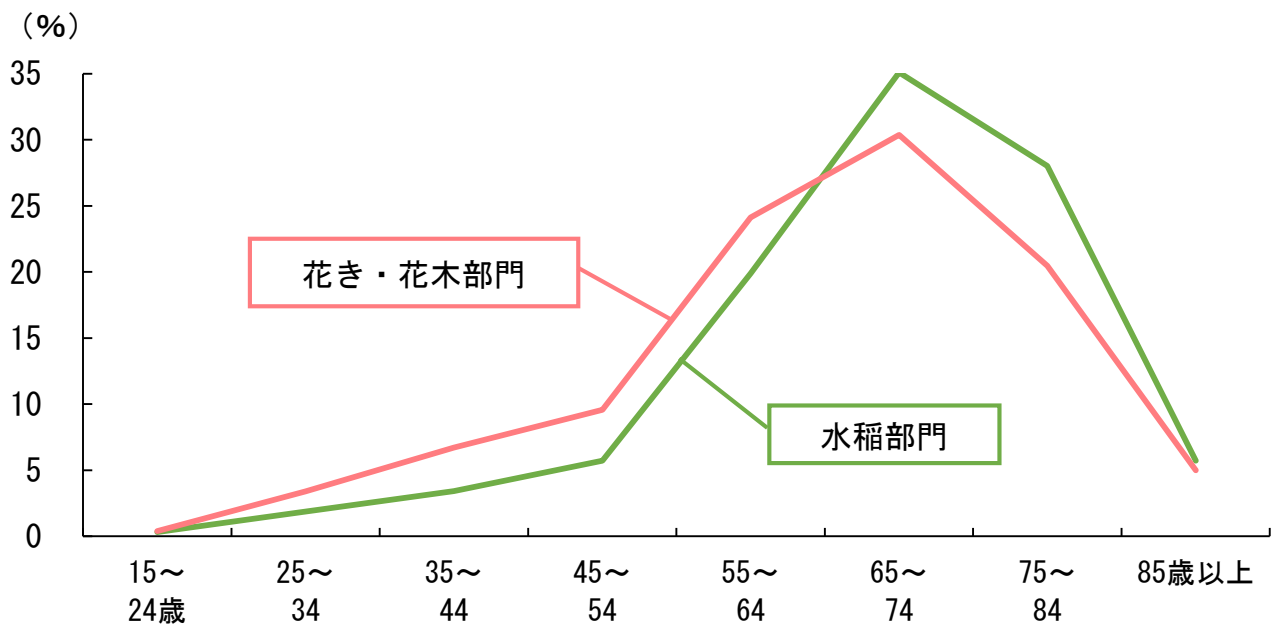
推移



都県別



基幹的農業従事者の年齢階層別割合（水稲部門、花き・花木部門）（関東局）



基幹的農業従事者とは、農業就業人口（自営農業に主として従事した世帯員）のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している者をいう。

利用にあたって

１　この資料は、農林水産省統計部が作成又は実施している「生産農業所得統計」、「作物統計」及び「農林業センサス」を基に作成したものです。

２　関東農政局管内（関東局）

関東農政局管内（関東局）とは、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県及び静岡県の10都県です。

３　統計調査の概要

(1)　生産農業所得統計

ア　統計の目的

農産物の産出額及び所得を推計し、農業生産の実態を価値量的な面から把握して、農政の企画・推進のための資料を整備することを目的としています。

イ　推計方法

本統計は、都道府県を推計単位とし、農産物の生産量及び価格に関する諸統計等を用いて、生産された農産物の価値額を推計しています。

(2)　作物統計（花き調査）

ア　調査の目的

本調査は、花きの作付（収穫）面積及び出荷量の現状とその動向を明らかにし、花きの振興に関する法律に基づき策定された花き産業及び花きの文化の振興に関する基本方針において推進される各種対策のための資料を作成することを目的としています。

イ　調査の対象

(ｱ)　関係団体調査（全数調査）

調査対象品目を取り扱っている全ての農協等の関係団体とした。

(ｲ)　標本経営体調査（標本調査）

都道府県ごとの出荷量に占める関係団体の取扱数量の割合が８割に満たない都道府県については、2015年農林業センサスにおいて、調査対象品目を販売目的で作付けし、関係団体以外に出荷した農業経営体から無作為に抽出した。

(3)　農林業センサス

ア　調査の目的

我が国農林業の生産構造及び就業構造等の実態や農山村地域の現状を把握することにより、農林業に関する諸統計調査に必要な基礎資料を整備するとともに、国際連合食糧農業機関（ＦＡＯ）の提唱する世界農林業センサスの趣旨に従い、各国農林業との比較において我が国農林業の実態を明らかにすることを目的としています。

イ　調査の対象

全ての農林業経営体（農林産物の生産を行うか又は委託を受けて農林業作業を行い、生産又は作業に係る面積・頭数が一定規模以上の農林業生産活動を行う者（組織の場合は代表者））

４　この統計調査結果の詳細は、農林水産省又は関東農政局ホームページ中の「統計情報」で御覧いただけます。

農林水産省ホームページ ＞ 統計情報 【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/ 】

関東農政局ホームページ ＞ 統計情報 【 http://www.maff.go.jp/kanto/to_jyo/ 】

５　この資料に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

関東農政局　統計部　統計企画課　　TEL:048-740-0058（直通）　FAX:048-740-0086

漁業センサス

平成30年11月１日現在で、水産業を営んでいる方などを対象に、2018年漁業センサスを実施します。
（流通加工調査については平成31年１月１日現在）

調査票が届きましたら、記入の御協力をお願いいたします。
また、調査票はオンラインによる回答も可能です。